

木戸チーム三連覇

老童野球大会終わる

恒例の老童野球大会も第十一回を迎え、今年は十五チームが参加、昔取ったかねづかも、まだまだ健在で、時折珍プレー、迷プレーも出て球場をどよめかしていました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 木戸チーム
- 準優勝 商工会
- 最優秀選手賞 浅野喜八郎(木戸)
- 敢闘賞 福井 祥人(商工会)
- 打撃賞 大木 正紀(木戸)

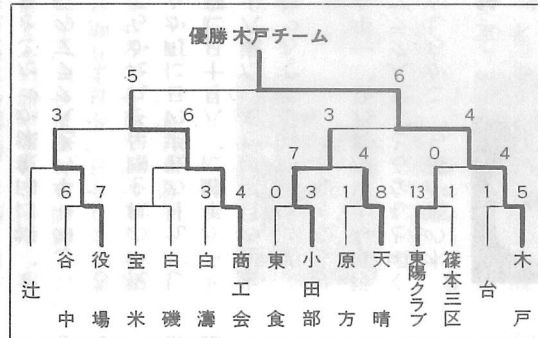


優勝チーム

監督の胸上げ



優勝の木戸チーム



日吉小で芋掘り

十一月九日の午後

日吉小学校児童(百二十四人)は、篠本三区営農組合の協力により芋掘りを行いました。

最近では農家も機械が進み、普段土にふれる機会の少なくなった子供達は久しぶりの土いじりに大喜び、土の中から芋が顔をだすたびに悲鳴をあげて喜んでいました。



重そうにあさ袋を持ち上げる子供たち

重たそうに運んだ子供達…。芋は後日学校で試食、自分達で掘った芋の味……「おいしいよ」の一言でした。

土にふれ、肌で感じる教育

すばらしい作品ぞろい

老人ホーム文化祭



作品を手に……

十月二十四日(日)、光楽園老人ホーム(千原興業理事長)では、福祉会館と庭園を開放し文化祭を催しました。この文化祭は、同園に入居している老人たちの各クラブの一年間の成果を披露したもので、生け花、手芸、美術、園芸、演劇など多彩な内容で作品を展示、ホーム内は文化祭一色でした。

お年寄りの中には、「この日のために一年がかりで作品作りががんばりました」と、自作を見つめる目は若人のごとく輝いていました。

また、庭園には模擬の屋台を開設、焼きそば、ところてん、甘酒、おでん、田舎ずしのコーナーがズラリと並び値段も市価の半値とあって大好評……。

同ホームのお年寄りたちは、家族や青少年相談員、青年クラブ、婦人会、松尾高JRCなどのボランティアに伴われて展示・即売コーナーを見て回ったり、とても楽しい一日をすごしたことでしよう。

見物にきた人たちは口々にお年寄りの作品に敬意の言葉を表していました。

園内でのひととき

